

議 事 録

会議等の名称	第1回 東御市脱炭素化事業推進協議会	開催日時	令和5年7月3日(月) 午後2時00分～午後2時30分
		場 所	本庁舎2階 全員協議会室
主催者(事務局)	市民生活部 生活環境課 ゼロカーボン推進係	司会者	原田純平 (ゼロカーボン推進係主査)
出席者(敬称略)	別紙「出席者名簿」のとおり		
欠席者(敬称略)	別紙「出席者名簿」のとおり		
議 題	(議題) (1) 役員の選出について (2) 分科会に関するグループ分けについて (3) 脱炭素化補助事業について	(配布資料) ・ 次第 ・ 会議資料	
決定事項	なし		
確認・検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重点対策加速化事業の事業内容・予定の確認 ・ 第4回脱炭素先行地域づくり事業の応募内容の検討 ・ 地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業の内容についての確認 ・ 今後の会議開催予定の確認 		
次回への検討事項			
次回開催	(日時)	未定	(場所) 未定

討議内容及び経過	(発言者名)	
	中村課長	1. 閉会
		2. 委嘱書の交付
		(委嘱書の交付)
		3. 協議事項について
		(1) 役員を選出について
		会長1名、副会長3名(分科会長兼ねる)、監事2名という役員構成
		で委員が互選するという事になっている。
	委員	事務局で良い案があれば提案してもらってもよいか。
	中村課長	事務局からの提案としては、会長を末松教授に、総合施策部門分科会長
		は東御市地球温暖化対策地域推進協議会の宮原副会長に、産業部門
		分科会長は脱炭素推進機構株式会社の木下社長に、再エネ化推進部門
		分科会長にTKシステム株式会社尾美会長にお願いしたい。
		監事2名については、八十二銀行の小山支店長と東御市観光協会の北
		沢会長にお願いしたい。
		承認いただけるようであれば、拍手をお願いしたい。
		(満場一致の拍手による承認)
	会長	(2) 分科会に関するグループ分けについて
	原田主査	(資料の説明)
		(意見なし・承認)
		(3) 脱炭素化補助事業について
	原田主査・田中主任	(資料の説明)
	会長	資料にある間接補助による導入とPPA方式による導入の違いを
		説明してほしい。
	田中主任	間接補助は一般的な補助金交付になる。個人の方や民間事業者が設置
		するものに対し、市が補助金を交付するものである。
		PPAは第三者所有モデルといい、公共施設の屋根等を無償で借りて、
		そこに無償で太陽光発電設備を設置する。公共施設ではその太陽光発
		電設備を使用し、使用分の電気料をPPA事業者を支払う方法である。
	会長	公共施設でPPA方式による太陽光発電導入事業を実施する場合には、
		補助率が1/2だが、残りの1/2はPPA事業者が負担するということ
		か。つまり、市は残りの1/2を負担するのではなく、使用した分の
		電気料金を支払うという理解でよいか。
	田中主任	そのとおりです。
		(その他意見、質問なし・承認)
	原田主査	4. その他

